

2019年度 海外研修のご案内

これからの地域の担い手となる人材には、国際的な知識を持ち、グローバルな視点から政策を企画立案・実行できる能力が必要となります。JIAMでは、2019年度におきましても、下記の3研修について、国内での講義・演習の後、海外へ赴き現場で学ぶ研修を実施します。

ぜひ職員研修としてご活用ください。

●グローバルな視点から政策立案能力を養う研修（継続）

1（アメリカ）「グローバルな視点で地域経営を学ぶ～多様な主体を活かす～」

●持続可能なまちづくりを目指した政策立案能力を養う研修（改訂）

2（ヨーロッパ）「持続可能なまちづくり」

●海外戦略の展開を通じ、地域間の交流や地域の振興政策に関する実践的な研修（改訂）

3（アジア）「自治体の海外戦略～活力あるアジアとの地域間交流促進～（仮称）」
（CLAIR共催の予定）

【JIAM 海外研修の特長】

●それぞれのテーマの専門家が同行し、指導します！

テーマに沿った知識を持った専門家が同行し、その指導のもと、現地にて視察や調査、意見交換を行います。日々「ふりかえり」の時間を設け、同行講師の助言や指導を受けることにより、知識を定着させながらさらなる理解を深め、政策形成能力や実行力の向上を図ります。

●各分野で活躍している講師による事前研修！

国内での事前研修において、各分野で活躍している講師による講義を受け、グループ討議や海外事情の事前調査を積極的に行うことにより、海外での研修の理解を一層深めます。さらに、それらを通じて人的なネットワークを築くことができます。

1. グローバルな視点で地域経営を学ぶ ～多様な主体を活かす～（国内＋海外）

アメリカにおいて行政、企業、NPO、大学等、多様な主体によって行われている自治体経営、都市計画、交通、環境、観光等の取り組みについて学ぶとともに、アメリカにおける行政の役割、地域経営手法について考えます。また、アメリカの事例を通して、多面的にまちづくり施策を企画立案できる能力の向上を図ります。

（日程）2019年8月20日（火）～9月2日（月）

【国内4日間、海外10日間】

（訪問先）アメリカ国内の2都市程度

（費用）国内研修費約1.6万円＋海外研修費49万円

2. 持続可能なまちづくり（国内＋海外）

ヨーロッパの各都市で行われている環境、交通、都市計画、観光、文化等の施策や取組みの動向、考え方について理解を深めます。また、ヨーロッパの事例を通して、多面的に持続可能なまちづくりを目指した施策を企画立案できる能力の向上を図ります。

（日程）2019年9月10日（火）～23日（月）

【国内4日間、海外10日間】

（訪問先）ヨーロッパの2～3都市程度

（費用）国内研修費約1.6万円＋海外研修費46万円

3. 自治体の海外戦略～活力あるアジアとの 地域間交流促進～〔仮称〕（国内＋海外）

アジアの主要都市に赴き、当地の人々との文化交流や意見交換等を通じて、日本と訪問国との政治・経済等における現状と課題について理解を深め、今後の地域間交流促進の契機とするともに国際感覚の養成を図ります。また、訪問国の状況を踏まえ、所属団体の地域経済活性化につながる政策立案と実行能力の向上を図ります。

（日程）2019年8月下旬～10月頃を予定（調整中）

【国内3日間、海外8日間】

（訪問先）シンガポールなど東南アジアの2～3都市程度（調整中）

（費用）国内研修費約1.3万円＋海外研修費26万円（概算）

※一般財団法人 自治体国際化協会（CLAIR）と共催予定

※ 記載内容は、都合により変更となる場合があります。

※ 費用は概算です。

※ 受講に当たっては、2019年2月12日（火）までに「年間派遣計画書」により受講人数をお知らせください。（手続きの詳細は、「2019年度研修計画」（12月下旬発行予定）をご参照ください。）

※ 期限までに年間派遣計画書の提出が難しい場合は、下記までご相談ください。

【問い合わせ先】 全国市町村国際文化研修所 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

<https://www.jiam.jp>

電話(077)578-5932 FAX(077)578-5906